



やすひさ

安久水と緑の会

(静岡県 三島市)



組織の概要

本活動組織は、三島市の南部に位置する稲作中心の田園地帯です。

農業従事者の高齢化が進む中、水利施設の適切な維持管理の実施、地域コミュニティの一層の強化を目的として、平成24年度に本活動組織を設立し、活動を実施しています。

近年では、非農家の新住民が増加している中、住民間の交流を大切にしている地域です。

取組面積:22.0ha(田21.3ha、畑0.7ha)



地域資源保全活動

- 草刈りや水路の泥上げを実施し、非農家を含め多数の参加がある。
- 農道の路肩の崩落防止及び草刈り作業の軽減のため、防草シートの設置やコンクリート張りを実施している。



水路の泥上げ作業



未対策の路肩



防草シートの設置

景観形成活動

- シニアクラブを中心に農道沿いにアジサイや花桃など植栽活動を実施している。



農道沿いに植栽したアジサイ



アジサイの剪定の様子

田んぼダムの実証実験

- 水田の雨水貯留機能を人為的に高める「田んぼダム」実証実験に参加している。
- 農作業の軽減を図るため、ICT技術の活用として自動給排水システムを一部導入している。



田んぼダム実証ほ場



水位計



自動給排水バルブ

地域住民等との交流活動

- 子供クラブや学校と連携し、さつまいもなどの農業体験を実施している。
- 農閑期の田んぼにれんげやワイルドフラワーを植栽し、「お花畑コンサート」を開催している。



農業体験



お花畑コンサート



お花畑コンサート

取組の成果

- 農道の路肩に防草シートを設置し、崩落防止や草刈り作業の軽減に効果を発揮している。また、積極的に田んぼダムの実証実験やICT技術の導入に参加している。
- 農業体験を通じて農業への理解を醸成するとともに、地域内の交流が促進されている。
- イベントでは地域内外から約300名の参加があり、地域特産のトマトやお米を販売する近在の直売所への来訪者も増えて、地域活性化に繋がっている。